



MF32
宮本ともみ

なでしこJAPANの世界一で沸く女子サッカー。これをきっかけに「東海唯一」リーグ参戦チームの試合を見に来てください。



FW10
堤早希

昨シーズンは、得点に絡むことがあまりできませんでした。今年は落ち着いて実力をしっかりとだしていきたいです。



DF4
キャプテン 道倉宏子

地域の支えがあって成り立っているチームです。皆さんと夢がある日本一をめざしていきます！



監督 大嶽直人

就任から2年目。選手に求めている競争心も出てきました。市民あつてのチームです。一緒に盛り上げていきましょう！

巻頭特集 地域とともに日本一のチームをめざす

伊賀フットボールクラブくノ一

サッカー女子ワールドカップで日本代表が世界の頂点に立ち、注目を集める女子サッカー。東海地方で唯一、日本女子のトップリーグ「なでしこリーグ」に参戦する伊賀フットボールクラブくノ一を訪ねた。ピッチを全力で駆け抜け、ひたすらゴールをめざす彼女たちに注目！

なでしこリーグ参戦 全国制覇を重ねた名門

伊賀フットボールクラブくノ一の歴史は、モントリオールオリンピックが開かれた1976年にまでさかのぼる。伊賀市を本拠地として創部された「伊賀上野くノ一サッカークラブ」が母体であり、1988年からはプリマハムがスポンサーとなり実業団チーム「プリマハムFCくノ一」として活動。日本女子サッカーリーグ第1回大会から参戦を果たしている。女子リーグ優勝2回、女子リーグカップ優勝2回、全日本女子サッカー選手権大会優勝3回、国民体育大会優勝2回の実績をもつ名門だ。現在スポンサー企業はなく、市民チームとしての活動が続いている。2011年からはトップチームの伊賀フットボールクラブくノ一に加え、新たに下部組織「伊賀FCくノユース(旧伊賀FCフロイライン)」、「伊賀FCくノジュニア(旧伊賀FCトレジャー)」を創立、広く地域に密着したチームづくりがすすめられている。昨年からはチームの指揮をとるのは、静岡県出身で元日本代表の大嶽直人さん。「チームを強くしてほしい、リーグ5位以内に入れるチームにしてほしい」と何度もお願いに足を運んだ」と事務局の初矢千秋さんは話す。監督が掲げた2011年の目標は「走・守・攻で相手を圧倒するチームにすること」「プロフェッショナル精神、情熱、リスペクト、そして限らない野心をもってチームのためにプレーする選手を育てること」「戦術的要求を果たすこと」さらに「クラブの為に犠牲心をもって

結果を出すこと」。

「1年が経過して精神的に強くなった。これまでの練習から自信がついてきたのでしょ。もっと感覚を使ってみよう」と大嶽監督。5位以内にとどまらず、夢はリーグ制覇。そのためにも地域と連携し、スポーツを通して成長していきたいと考えている。女子サッカーの認知度が高い今こそ、サポーターと一緒にチームを盛り上げ、勝利という結果を残したいと話してくれた。くノ一選手たちの憧れとなっているのが、チーム最年長の宮本ともみ選手。途中2年間東京電力でプレーしたが、18年という長い間、くノ一を引っ張ってきた。日本代表に選出され、03年までに2度のワールドカップ出場。04年にはアテネオリンピックメンバーにも選出された。

目標となる一流選手が身近に居ることは、チーム内に大きな影響を及ぼす。憧れからライバルへと、選手たちの向上心は高まっていく。宮本選手は「日本代表として学んだことをメンバーに伝えていきたい。勝利への高い意識やあきらめない姿勢を感じてもらえたら嬉しいです」と話してくれた。

市民クラブが地域と歩む リーグ制覇への道

「市民の支えがあつてのチーム。共に試合に挑んでいます」と初矢さん。選手たちも「市民と一緒に」という言葉を頻りに口にしている。99年にチームスポンサーが撤退して以来、くノ一は市民チーム組織として活動を続けてきた。テント張りや導線コーンの設置、

ゴール設営や駐車場警備など、多くのボランティアスタッフが選手と協力して試合を運営している。また、地域内には整体院や銭湯など、選手へのサービスを行う店も多い。

大田浩造では、チームカラーである緑のボトルに入った純米酒をコラボ商品として販売。ラベルデザインや商品名は、くノ一の選手が考案した。この他にも、サッカーボールを焼印した栝梗屋織居の「伊賀名物フットボールかたやき」や、選手のアイデアをもとにした名張市の洋菓子店モンパクトルの「くノ一応援菓」が発売されている。昨年からは、試合当日にはブースでも販売され、売上の一部が運営費に充てられるなど、まさに地域一丸である。

全国から選手が集まるくノ一にとって、地域のサポートはかけがえのないもの。選手たちも地元行事やシティマラソンへの参加、スクール活動やスポーツ激励など様々な地域との関わりをもっている。

練習の見学に訪れていた市内の男性は、「大好きなことを続けている姿に、自分の夢を託している人も多いのでは。選手の気迫が伝わってくるチームになりましたね。最後まであきらめない姿勢に感動します。市民クラブが減少している今、くノ一は貴重な存在です。選手を取り巻く環境は厳しいですが、サポーターとして力になれることをしていきたい。ますます頑張ってください！」とエールを送る。

次のホーム戦は9月25日(日)上野運動公園で行われる。相手は、世界一となった日本代表も輩出している日テレベレーザ。市民パワーで撃破してほしい！

2011なでしこリーグ ホームゲームスケジュール

- 9/ 25 vs ベレーザ上野運動公園
- 10/ 2 vs 湯郷上野運動公園
- 10/16 vs INAC上野運動公園
- 11/20 vs 新潟上野運動公園

サポーターメンバー募集

- | | |
|--|---|
| <p>特別会員
1口10,000円</p> <p>【特別会員特典】</p> <ul style="list-style-type: none"> くノ一公式サイトへの社名等の掲出(サポーターメンバー専用(相互リンクも可能)) ウェルカムボードに掲載(ホームゲーム用) 会員証発行 なでしこリーグガイドブック贈呈 くノ一主催イベント招待 会員証提示でグッズ5%OFF グッズ通信販売5%OFF くノ一広報誌送付 | <p>協賛会員
1口10,000円または3,000円</p> <p>【協賛会員メンバー特典】</p> <ul style="list-style-type: none"> 会員証発行 会員限定くノ一グッズプレゼント くノ一主催イベント招待 会員証提示でグッズ5%OFF グッズ通信販売5%OFF くノ一広報誌送付 10,000円協賛会員には、なでしこリーグガイドブック贈呈 |
|--|---|



伊賀フットボールクラブくノ一
伊賀市土橋61
0595-24-2664
http://www.igafc.jp/